

<第4657回>

目的地：熊野古道・伊勢路

担当者：江口・西村

実施日：2025年11月22日(土)～24日(祝)

形式：民宿泊ハイキング

費用：¥32,950-

参加者：6名

行程：

22日（天気：快晴）

近鉄鶴橋駅 (7:36) ⇒ (7:59) 大和八木 (8:03) ⇒ (9:01) 松阪 (9:16) ⇒ (10:44) JR 尾鷲駅 (11:00) ⇒ {タクシー} ⇒ (11:10) 馬越峠登り口 (11:15) → (12:15) 馬越峠 [325m] [昼食] (12:50) → (13:05) 天狗鞍山 (13:50) → 馬越峠 (14:10) → 尾鷲神社 (15:10) → (15:50) 民宿福嶋（泊）

23日（天気：快晴）[6:00起床]

民宿福嶋 (7:15) ⇒ {タクシー} ⇒ (7:30) 八鬼山登山口 (7:35) → (9:40) 荒神堂 (10:00) → (10:05) 八鬼山 [647m・桜の森広場] [昼食] (10:50) → (13:20) JR 三木里駅下 (13:44) ⇒ {バス} ⇒ (13:50) 新開地バス停 → 羽後峠 (14:25) → (15:20) JR 賀田駅 ⇒ [送迎] ⇒ (16:00) 民宿磯渡し勝三屋（泊）

23日（天気：快晴）[6:00起床]

民宿磯渡し勝三屋 (7:30) ⇒ [送迎] ⇒ JR 賀田駅 (7:58) ⇒ (8:16) 大泊駅 → 松本峠 (8:55) → 鬼の見晴らし台 (9:25) → 鬼ヶ城バス停 (9:50) → (11:10) 獅子岩・花の窟神社 [昼食] (12:20) → (12:40) JR 熊野市駅 (13:05) ⇒ (14:55) 松坂駅 (15:00) ⇒ (16:26) 近鉄鶴橋駅 [解散]

感想：

11月の連休を利用して、古の祈りを宿す熊野古道・伊勢路を歩いてきました。3日とも快晴に恵まれ、澄み渡る青空に映える景色が、素晴らしい思い出を作ってくれました。

初日は、尾鷲駅からタクシーで馬越峠登山口へ。ハイキングツアーの団体に交じって、重厚な石畳の道を登ります。馬越峠に到着後早めの昼食を済ませ、古道ルートを外れて天狗鞍山へ登ります、天狗鞍山の頂上には巨岩があり、梯子を伝って登ると、前方に群青色の海が眼下に見渡せます。景色を十分に楽しんだ後、馬越峠まで戻り尾鷲の街を目指して下山。早めに本日の宿である民宿福島に到着しました。

2日目は、タクシーで15分ほどの八鬼山登山口に向かいます。この日は伊勢路の最高地点である八鬼山に登ります。2時間ほど登っていくと山頂の手前に「荒神堂」という祠（ほこら）が現れます。古くから地元の方々に深く信仰されており、当日も数名の方が掃除に登ってこられていました。そこから少し登ると、ついに八鬼山の山頂に到着。山頂付近に作られた「桜の森広場」からは、眼下に熊野灘が一望できます。海岸線が陽光を浴びて輝き、蒼と碧の交わる風景に心を奪われました。そして絶景をたっぷり楽しんだ後は、JR三木里駅に向けて下山。バスを利用して羽後峠登山口までショートカット。そこから羽後峠を越えてJR賀田駅に到着。民宿のご主人に送迎いただき、漁港に佇む民宿「磯渡し勝三屋」に宿泊しました。

3日目は、JR大泊駅から美しい石畳が続く松本峠を目指し、そこから鬼の見晴らし台へ向かいました。眺望を楽しんだ後、麓まで降り、そこからは世界遺産・鬼ヶ城の遊歩道を進みます。断崖絶壁に付けられた道から下を覗くと、荒波が岩盤に押し寄せ迫力満点。遊歩道には巨岩・奇岩が続き、まさに鬼の住処のような所でした。その後海岸線に沿って進み、日本最古の神社と言われる「花の窟神社」を参拝。巨岩をご神体にしたこの神社はパワースポットとしても有名で、それぞれの祈りと想いを託した後、JR熊野市駅から大阪に戻りました。

特記事項

22日に宿泊した民宿「福嶋」は、ご夫婦で経営されている民宿で食事もとてもおいしかったです。料金は7,480円とリーズナブルです。

23日に宿泊した民宿「磯渡し勝三屋」は釣り客が多く、入口には釣った魚の魚拓が所狭しと飾られていました。夕食の刺身の船盛りは、ご主人が自ら釣った魚をさばいたもの。他の料理も美味しくボリュームも満点で堪能しました。